

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年10月20日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)(H)のディーゼル機関吸排気弁の点検時、吸気弁弁棒および排気弁弁座の溶接境界部に浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該弁棒、弁座を修理。なお、ディーゼル発電機の機能には影響なし。	
2	1号機	濃縮廃液系の濃縮廃液ポンプC出口タンク攪拌ラインのベント配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・修理。	
3	1号機	濃縮廃液系の濃縮廃液ポンプC出口ラインのドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・修理。	
4	4号機	低電導度廃液系収集槽Bの液位計変換器の不良により液位計の指示値に変動を確認した。当該液位計変換器を点検・修理。	
5	7号機	固定子冷却水圧力調整弁ポジショナー(弁開度を制御する装置)の点検時、付属の圧力指示計の指針に固着を確認した。当該指示計を修理。	
6	7号機	制御棒操作監視系の炉心熱的制限値監視装置Bの点検時、計算機内蔵の記憶装置の故障を示す表示を確認した。当該記憶装置を修理。	
7	7号機	湿分分離加熱器第2段加熱器ドレンタンクA2水位調節弁の点検時、トラベルピン用ピンロック(弁開閉を制御する装置を構成する部品を固定するピン)に変形を確認した。当該ピンを修理。	
8	7号機	タービン補機冷却系熱交換器Aの点検時、伝熱管の一部に減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	